

1. 公募する職名・人数：
助教1名

2. 所属部門・講座・研究室等：
物理学部門・粒子物理学講座・素粒子実験研究室

3. 専門分野・仕事の内容：
素粒子物理学の実験的研究。研究室所属教員と協力して意欲的に研究に取り組んで頂ける方。大学院・学部の教育と研究の指導、および全学共通教育の担当と教室運営を分担する。

4. 着任時期：
採用決定後できるだけ早い時期

5. 任期：
5年、ただし1回に限り再任可（最長合計10年）

6. 応募資格：
博士号取得者、又は採用時まで取得が確実な方

7. 提出書類：
履歴書
業績リスト（発表論文、講演、外部資金など）
研究業績の概要、及び、着任後の研究計画・抱負
教育実績の概要、及び、教育についての考え方・着任後の方針・抱負
照会可能な方2名の所属と連絡先
着任可能時期
主要論文3編以内のコピー

8. 応募方法：
上記の提出書類を一つのPDFファイルとし、件名を「素粒子実験助教応募」として、kawagoe_at_phys.kyushu-u.ac.jp（_at_を@で置き換えて下さい）に電子メールで送付下さい。応募ファイルを一括して送信出来ない場合や、受領メールが24時間以内に届かない場合には、お問い合わせ下さい。

9. 応募締め切り：
日本時間 2021年3月26日（金）

10. 問合せ先：
〒819-0395 福岡市西区元岡744
九州大学大学院理学研究院物理学部門
川越清以（選考委員長）
電話：092-802-4052
e-mail：kawagoe_at_phys.kyushu-u.ac.jp
（_at_を@で置き換えて下さい）

11. その他：
・研究室ホームページ <http://epp.phys.kyushu-u.ac.jp>
・九州大学では、男女共同参画社会基本法の精神に則り、教員の選考を行います。
・九州大学では、「障害者基本法」、「障害者の雇用の促進等に関する法律」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
・九州大学では、国際化を推進する観点から、採用後に英語による授業実施に積極的に取り組むことを求めています。
・九州大学では、平成30年2月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
・給与は年俸制（令和2年4月1日導入の新たな年俸制）が適用されます。